

# あおぞら

2015 vol.158 6月号

医療法人社団七仁会 田園調布中央病院

広報誌

## 特集

新しいC型慢性肝炎の治療



氏名  
三木谷 孝誠  
役職  
内科部長  
専門領域  
消化器科

## TOPICS ジェネリック医薬品について

- ◎ 第24回 公開医療講座開催のご案内
- ◎ 大田区がん検診等のご案内

### 診療科目

**内科** (一般・リウマチ・膠原病・呼吸器・消化器)  
**外科** (一般・消化器・呼吸器外科・肛門 内視鏡外科)  
**整形外科** (一般・骨折・各関節痛・ひざ・骨粗鬆症)  
**眼科** (一般・白内障・網膜剥離・緑内障)  
泌尿器科・循環器内科・皮膚科・疼痛外来・乳腺外科  
形成外科・脳神経外科  
予防接種(肺炎球菌・インフルエンザ・MR・麻疹・風疹・  
破傷風・おたふく風邪・肝炎)※対象 15歳以上  
ウエルネス外来(要予約)※自由診療

### 受付時間

【午前】8:00~12:00 【午後】8:00~16:30

診療開始

【午前】9:00~ 【午後】14:00~

◆診療科により受付・診察時間が異なる場合がございます。詳細につきましてはお電話、受付までお問い合わせ下さい。

### 面会時間

11:00~20:00

(面会時間は他の患者さまにご迷惑のかからないようお守り下さい。)

医療法人社団七仁会田園調布中央病院

〒145-0071 東京都大田区田園調布 2-43-1 TEL:03(3721)7121

発行:田園調布中央病院 広報委員会



C型慢性肝炎  
の治療法は進化  
しています。

C型慢性肝炎の治療薬としてインターフェロンが初めて世に出たのが1991年ですから、すでに20年以上が経過しました。その後、治療法はPEGインターフェロン、リバビリン併用療法にプロテアーゼ阻害剤を加えた3剤併用療法からインターフェロンを使わない経口2剤療法へと進化を続けています。

これまでインターフェロンにまつわる「副作用の強いきつい薬」「つらい割には効かない薬」といったイメージはC型慢性肝炎の患者さんの中には強く印象付けられているようで、治療効果がどれほど優秀に変わってきても、インターフェロンだけは嫌と拒否反応を示される人は少なくありません。

一方で、一昨年から始まった経口2剤によるインターフェロンを使用しない治療法については、過去のインターフェロン治療歴で無効だった事など、その適応に制限が加えられていたため必ずしも多くのC型慢性肝炎の患者さんが治療されたわけではありませんでした。

しかしながら今年の春に、過去のインターフェロン治療歴の有無に関わらず保険適応になり、これまで医学的な理由でなくインターフェロン治療をしないままに経過してしまった多くの患者さんに適応が広がりました。

具体的な治療法は、2種類の薬を24週間内服するだけで、治療終了時のウィルス陰性化率は平均で約85%です。気になる副作用ですが、感冒症状や頭痛などの軽微なものがほとんどです。まれに肝障害が強く認められますが、薬剤の中止により軽快するとされています。

但し、薬剤耐性ウィルスが既に存在していることが知られており、耐性例ではウィルス陰性化率が約45%に低下してしまいます。そのため当院ではあらかじめ薬剤耐性変異の有無を調べてから投与をするようにしています。



進化を続けるC型慢性肝炎の治療ですが、今年の春からは新たにC型慢性肝炎では少数派のセロタイプ2型に対する経口2剤による治療法も保険適応されました。これでほぼ全てのC型肝炎の患者さんに対して経口薬による治療ができるようになりました。

抗ウィルス療法は非常に高額な治療法になるため各自治体ではウィルス肝炎治療医療費助成を公費で行っています。B型肝炎を含めウィルス性肝炎に対するそれぞれの治療法ごとに指定の診断書を作成し提出する必要があります。

C型肝炎に罹患した患者さんは既に多くの方が高齢化しており、肝機能が一見正常に見えても肝癌発症のリスクが高まっていたり、線維化が進行していたりしますので、この機会に積極的な治療が行われることが望ましいと考えられています。

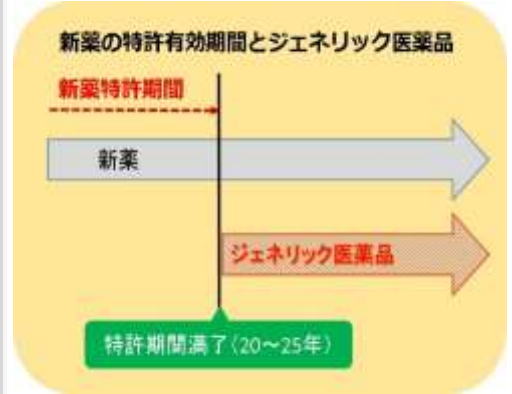




ジェネリック医薬品ってどういう薬？

医薬品には、一般の薬局・薬店で販売されている「一般用医薬品」と、医療機関で診察を受けたときに処方される「医療用医薬品」があります。

医療用医薬品には、新しく開発・販売される「先発医薬品（新薬）」と、先発医薬品の特許が切れた後に他の医薬品メーカーが同じ有効成分で製造・販売される「後発医薬品」があり、後者を「ジェネリック = 一般的な）医薬品」とも言います。ジェネリック医薬品は、厚生労働省が先発医薬品と同等と認めた医薬品です。また、製品によっては大きさ、味、においの改善、保存性の向上等、先発医薬品よりも工夫されたものもあります。

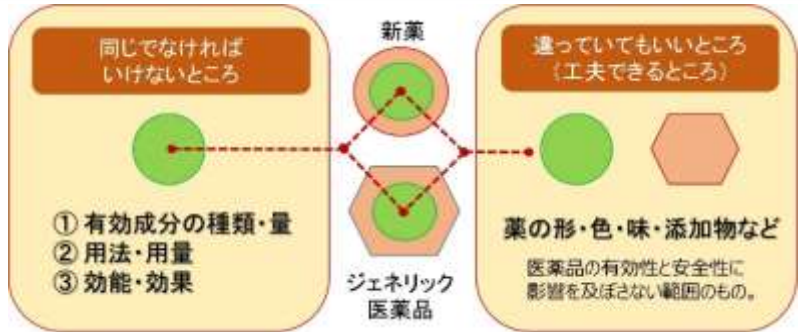


先発医薬品とジェネリック医薬品の違いは？

品質的な違いはないと言えます。

ジェネリック医薬品は、先発医薬品の特許満了後に、有効成分、分量、用法、用量、効能及び効果が同じ医薬品として新たに申請され、製造・販売されています。

私たちが薬剤師へ  
ご相談ください。



利点があるの？

ジェネリック医薬品のお薬代は先発医薬品の2割～7割、平均して半額です。慢性的な病気によって薬を長期間服用する場合などは、ジェネリック医薬品の使用で、薬代の大幅な削減につながります。さらに、自己負担分を除いた薬代は、私たちの保険料と税金で運営されている公的な医療保険から支払われているため、薬代の削減によって医療保険の支払い額も抑えることで、それに投入される保険料や税金の負担減にもなります。

安価な訳は？

先発医薬品の開発が10～15年、数百億もの投資が必要といわれるのに対して、ジェネリック医薬品の開発期間は、既に有効性や安全性について先発医薬品で確認されていることから、3年ほどと短く、また研究開発費用も当然低くなります。これらのコストを安く抑えることができるので、それが薬価にも反映されることとなります。

薬局は？

病院・医院・クリニックで発行される処方箋にジェネリック医薬品の名称が記載されていれば、薬局で調剤してもらうことができます。また、2008年4月から処方箋様式が変更により、「後発品への変更不可」というチェック欄が設けられました。ジェネリック医薬品の名称が記載されていなくても、「後発品への変更不可」欄に医師のサインがなければ、薬剤師さんと相談の上、患者さんがお薬を選ぶことができるようになりました。





## 公開医療講座・大田区がん検診等のご案内

早期発見に有効なマンモグラフィ検査の正しい情報とセルフチェックの方法などご紹介いたします。

患者さまも、ご家族も笑顔で暮らしていくために是非この機会に参加してみませんか。

男性の方もお気軽にご参加下さい。

### 平成 27 年度 大田区がん検診等のご案内

《検(健)診名》 《対象者》 《実施期間》

胃がん検診	35 歳以上(昭和 56 年 3 月 31 日以前に生まれた方)	7 月 1 日～2 月 29 日
大腸がん検診 大腸がん検診(国)	40 歳以上(昭和 51 年 3 月 31 日以前に生まれた方)	7 月 1 日～2 月 29 日
肺がん検診	生まれた方)	
乳がん検診 乳がん検診(国) 40 歳女性	40 歳以上の女性 (昭和 51 年 3 月 31 日以前に生まれた方)	7 月 1 日～2 月 29 日
39 歳以下 基本健康診査	18～39 歳 (昭和 51 年 4 月 1 日～平成 10 年 3 月 31 日生まれ)	7 月 1 日～12 月 31 日
緑内障検診	45・50・55・60・65 歳	7 月 1 日～10 月 31 日
前立腺がん検診	60・65・70 歳男性	6 月 1 日～3 月 31 日
B 型・C 型肝炎 ウイルス検診	40 歳以上で平成 26 年度までの肝炎ウイルス検診を受けていない方	6 月 1 日～3 月 31 日

※無料検診は(国)の表示がある検診と肝炎ウイルス検診が対象となります。

詳しくは ☎03-3721-7121 当院検診担当、川島・丸までお尋ね下さい。

#### 【受付会場変更のお知らせ】

受付会場：田園調布駅舎内 特設会場

受付日時：6 月 29 日(月) 9:00～



田園調布駅改札口を出てすぐ左の駅舎が会場になります。当日は会場前にて病院職員がご案内いたします。

◆駅舎内での受付は 6 月 29 日(月)のみとなります。6 月 30 日(火)より病院受けでの予約となります。

詳しくはポスター・田園調布中央病院ホームページをご覧ください。

TMG Tada  
Tada Medical Group

田園調布中央病院 公開医療講座 第24回 2015

### マンモグラフィについて

平成27年6月23日(火)

10:00 ~ 11:00 参加無料

講師

田園調布中央病院

診療放射線技師

マンモグラフィ認定技師 永井 絵梨



会場 野村證券 田園調布支店 ラウンジ

T145-0071 東京都大田区田園調布2-62-3 TEL. 03-5483-2011(代表)

定員 20名

※T145-0071 野村證券 田園調布支店 ラウンジにて開催

田園調布中央病院のホームページをご覧ください

お申し込み・お問い合わせ

☎ 03-3721-7121(代表)

田園調布中央病院 総務課 中井

電話受付時間：平日 9:00 ~ 16:30

土曜日 9:00 ~ 12:00



## 平成27年度 検診のお知らせ



今年度の大田区がん検診等の予約枠が増えることになりました

詳しい内容については決まり次第

ホームページ又は掲示板でお知らせいたします

ご不明な点がございましたら検診担当者へお尋ねください

カワシマ マル

☎ 03-3721-7121 検診担当：川島 / 丸

田園調布中央病院